

広報紙配布部数 (令和8年3月現在)

西大路町	730部	池尻町	1,630部
大町	1,150部	花田町	200部
レックスガーデン	210部	松ヶ丘町	170部
紅葉ヶ丘町	400部	緑ヶ丘町	230部
五月ヶ丘町	120部	桃ヶ丘町	80部
額原町	500部	箕上町	970部
小松里町	790部	新小松里町	165部
額町	1,000部	下池田町	940部
		下池田東町	400部
			(順不同)

全八木地区みんなの広報紙



第 39 号

2026(令和8)年3月1日発行

発行所 八木地区市民協議会
発行者 笠松 武志
連絡先 市立八木市民センター
☎443-6848

八木地区市民協議会 活動報告

ご挨拶



会長 笠松 武志



八木地区の皆様、こんにちは。八木地区市民協議会会長を務めさせていただいております。西大路町の笠松武志です。市民協議会会長を仰せつかって3年目になります。

八木地区の皆様におかれましては、平素より市民協活動に対して暖かいご支援ご協力を賜り、大変ありがとうございます。

八木市民協議会では子どもからお年寄りまで、全ての皆様に安全で安心な街づくりを目指し、福祉・人権・環境・青少年・文化体育・広報の6部会に分かれ、各部会が課題に取り組みながら活動を行っています。

活動内容と致しましては、5月の八木地区市民協議会の総会に始まり、6月には福祉部会三校区合同ポランティア研修、7月は各部会合同と実行委員会、久米池夏祭りを開催。

また、8月には青少年部の八木地区祭礼非行防止決起大会・防災研修、11月には人権部会の人権研修バスツアー・人権教育映画、12月は避難所開設訓練、そして、2月は各テーマを決めて、今年度は防犯関係について講演会を行う予定です。なお、環境部会では1年

を通じて各町で埋め立てごみの回収の活動を、そして広報部会としましては「いき八木」の新聞発行を行っております。

今後も、これまでの伝統やしきたりを踏襲しつつ、各部会の組織のあり方を理解した各部会のリーダーたるべき次世代の人々が、世代交代をしながら、この市民協議会の活動を継続してくださることを切に願っております。

我々八木市民協議会としては、このような各部会の行事・研修会などを、継続して実施していかねばならないと感じております。

当協議会は、毎年積み重ねることにより、お住まいの皆様が、老若男女を問わず楽しく活躍でき、生き生きと暮らせる八木地区を目指して参りたいと存じますので、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

(2025年11月11日)



避難所開設訓練

午後8時より花火の打ち上げ時間には、見物人も、昨年より2000人余り多く約10000人



久米池夏まつり



久米池夏まつり 実行委員会 顧問 岡野 輝秋

今年度は新たに会長・事務局長の交代や実行委員のメンバーを増やし、会長を中心に充実したメンバーでスタートしました。

今年度の取り組みとしては、子どもを中心とした、地車の「太鼓」を資料館の横で「たたく」計画し、多くの子どもたちが参加してくれました。

花火の打ち上げも13分から7分間延長し20分間打ち上げました。

その他、駐輪場等の整備を今までの約2倍の警備員さんに増員し、警備の徹底を実施しました。

当日は、早朝より晴天で準備には、体中汗だくの暑さでした。そんな中、午後4時45分より開会式を行いました。ご来賓として岸和田市長さん(公用のため花火の打ち上げ前に到着しご挨拶を頂きました)をはじめ地元の府会議員・市議員さんご出席のもと、ご挨拶をいただきました。

午後5時15分よりイベントを開始いたしました。

の人々で、大変にぎわいました。今後の問題点としてフードコーナー前(道路側)での観客のあふれんばかりの人の群れでした。大変危険を伴いますので警備員の配置も検討する予定です。

来年度に向けて新たに取組んでまいれる所存ですのでご理解ご協力よろしくお願いたします。

最後にありますが、この「夏まつり」は、皆さんご存じのように、すべての団体様や個人の皆様方の「賛助金」で運営しています。

特に今年は、例年とは違い、校区外の企業様や個人の皆様にお願いをしましたところ、フジ住宅様から3000枚の「うちわ」と多額の賛助金を寄付して頂きました。その他、多くの企業様や個人の皆様に沢山の寄付を頂きました。本当にありがとうございました。

今後は、今年度以上にいろいろな企業様や個人の皆様にお願いをし、より充実した「夏まつり」にしてまいりたいと思っております。今後も「久米池夏まつり」の運営にご理解ご協力よろしくお願いたします。

(2025年11月20日)

「久米池夏まつり」に協賛いただきました方々のご芳名

- ・(有)川端自動車
- ・医利田会 久米田病院
- ・(福)久米田寿老園
- ・(有)はまゆう観光
- ・a u ショップ岸和田和泉(松藤健治)
- ・NPO法人 ラチオきしわだ
- ・THE MAGIC NUMBER
- ・WEDDINGS-2.0
- ・アイエス警備保障
- ・安藤 長
- ・池尻町 杉本芳章
- ・池尻町会長 額原 洋
- ・池尻町会
- ・池田泉州銀行 久米田支店
- ・居酒屋 おかめ
- ・いずみの農業協同組合
- 組合長 谷口敏信
- ・泉本英明
- ・井上工務店
- ・伊納忠一
- ・(有)亀井会 亀井病院
- ・岩間喜美枝
- ・うえだ歯科医院
- ・映像きしわだ 代表 高野和雄
- ・エクソダス 久米田店(湯田康貴)
- ・円勝寺
- ・大阪いずみ市民生協 コープ久米田店
- ・大阪信用金庫 しもまつ支店・久米田支店
- ・オオシノ陶芸クラブ
- ・大町 藤浪俊信
- ・大町町会
- ・大町町会長 藤本廣視
- ・岡野剛也
- ・岡野輝秋
- ・岡野隆二
- ・岡本博太郎
- ・奥井石材店 代表 奥井善博
- ・奥野電設(株)
- ・カ)ハンシンカンコウ
- ・カーマイン(加藤功美)
- ・額町 満願寺
- ・額町 山出俊信
- ・額町内会
- ・額町内会長 根来敏彦
- ・額原町会長 泉本和義
- ・額原町内会
- ・葛城煙火
- ・(株)泉文社
- ・(株)いづみあられ本舗 大植洋平
- ・(株)今本鋸油
- ・(株)上野組工業 上野幸次
- ・(株)エムファンタジー
- ・(株)岸和田グランドホール
- ・(株)久米田建材店
- ・(株)クローバーホールディングス
- ・(株)近藤板金
- ・(株)北電気工業所
- ・(株)立石自動車
- ・(株)トラスト 鳥居慎一
- ・(株)ピロー
- ・(株)北海鉄工所
- ・(株)蔽久ガス
- ・(株)数之本塗装工業
- ・(株)やまなか工務店
- ・(株)両国設備
- ・(株)レンタルハウス南大阪
- ・髪型美容室
- ・カラオケ かおる
- ・カラオケF
- ・カラオケレインボー 岸和田店
- ・鳥野石材
- ・河島オート
- ・川中富雄
- ・カワバタ タカハル
- ・岸和田運送(株)
- ・岸和田結社
- ・岸和田交通(株)
- ・岸和田住宅(株)
- ・岸和田陶芸連盟
- ・北町 梶野昭太郎
- ・キッチンカー MOGMOG
- ・久米田池華厳院
- ・久米田池交流資料館
- ・久米田池土地改良区
- ・久米田池土地改良区
- 理事長 西河英治
- ・久米田池土地改良区
- 副理事長 田中唯夫
- ・久米田池夏まつり実行委員会
- 委員長 笠松武志
- ・久米田池をまるとる会
- ・久米田駐輪場
- ・久米田墓地委員会
- ・グループホーム 岸和田
- ・黒川井戸設備工業
- ・黒潮食品
- ・幸吉ちゃん
- ・心蕾万笑(植野生子)
- ・小松里町 田口宏和
- ・小松里町 藤本正博
- ・小松里町会
- ・小松里町会長 山本昌一
- ・堺町 (株)魚吉商店
- ・五月ヶ丘町会 (山本利幸)
- ・三共リース(株)
- ・シティホール岸和田
- ・下池田町 河畑 守
- ・下池田町会
- ・下池田町会長 角谷和章
- ・下池田東町会 (山岡恵美子)
- ・シャルバンティ マツイ
- ・浄行寺
- ・新小松里町会 (西村公志)
- ・新留福一
- ・杉本一美
- ・スピードショップ ヒューズ
- ・炭火焼鳥 よっちゃん
- ・星光建設(株)
- ・セブンイレブン岸和田小松里店
- ・泉州ホーム(株)
- ・そこれこれ豚肉屋
- ・大工町町会長 鎌田一
- ・第2八木こども園
- ・蛸川裕美
- ・立石邦彦
- ・立石電気工業
- ・田中康雄
- ・旅情報ジェイロード
- ・田丸誠二
- ・ダンススクール Red Family (赤阪由利香)
- ・茶蔵
- ・つじい鍼灸整骨院
- ・椿原商店(露天商)
- ・寺田毛織株式会社
- ・寺田則敏
- ・土井光治
- ・陶器クラブ炎
- ・陶芸クラブ花桃
- ・どんとこつ幸運軒
- ・中山耳鼻咽喉科
- ・西浦正和商店
- ・西大路町会
- ・西大路町会長 川越伸至
- ・西河 賢
- ・西河スプリング(株)
- ・根来泰昌
- ・花田町会長 佐野秋満
- ・浜崎宣弘
- ・早賀久勝
- ・春木水利組合(田中唯夫)
- ・阪和水道土木(株)
- ・ヒグチ歯科医院
- ・ヒデイ建設(株)
- ・瓢箪寿司
- ・(福)光生会
- ・(福)和成会 ひまわりの郷
- ・フジ住宅(株)
- ・藤浪倉庫(株)
- ・ふじ本歯科医院
- ・フラダンス&大人ダンスチーム(赤阪由利香)
- ・フラワーショップM(廣島昌和)
- ・北京(青野行雄)
- ・ペンリー岸和田久米田店
- ・緑ヶ丘町会(山崎秀之)
- ・箕上路青少年会館 館長 金田隆行
- ・箕上路町水利組合(吉田篤)
- ・箕上路町内会
- ・南川頼障
- ・南町 プリスデザイン(野村正守)
- ・三森勇作
- ・三宅設備工業(株)
- ・ミヤコメンテナンズ(株) 加藤圭介
- ・村田英司
- ・村田孝雄
- ・紅葉ヶ丘町会(吉田利幸)
- ・桃ヶ丘町会(今西恒毅)
- ・森下水工所
- ・八木こども園
- ・八木祭礼年番(高橋淳)
- ・八木市民協議会 文化体育部会(谷川勇志)
- ・八木市民センター所長 西村忠之
- ・八木地区市民協議会
- ・八木地区町会連合会
- ・八木地区町会連合会 近土安孝
- ・矢倉整形外科クリニック
- ・山本工務店
- ・山本茂樹
- ・山本石材工芸
- ・山本豊秋
- ・山本廣司
- ・横田文代
- ・よりみち お客様一同
- ・夜霧神社
- ・レストラン シャンソニエ
- ・レックスガーデン町会(石川幸子)
- ・ロイン(株) 焼肉とちやん
- ・繁企画(河合建緒)

(敬称略)

各部会
「活動」報告



福祉部会長
山本 邦子

令和7年6月28日(土)八木市民センターに於いて76名参加の下、ボランティア・高齢者研修会が開催されました。

「良妻賢母やめたく誰もが心地いい生き方」を講演テーマに中学校教諭、教頭、校長を歴任後、家庭裁判所参与員、人権擁護員行政相談員などを、そして地域では学校協議員、地域コーディネーター、校区自治会事務局長など多岐にわたるプロフィール・スキルをお持ちの富田久子氏を講師にお迎えして、「自身の実体験を元に気さくな口調で分かり易くご講演下さいました。」



講演を拝聴、お話し頂き多々共感できました。日々の活動に活かしていきたいと思えます。今後とも、八木市民協議会福祉部会活動に皆様の「ご理解」ご協力をお願い申し上げます。(2025年10月15日)



人権啓発部会長
野中多栄子

昨年度に引き続き、本年度も担当させていただくこととなりました。

人権啓発部会は、他部会とは異なり、目立った活動はできていませんが、お声をかけていただいた研修会には参加を心掛け、また、イベントなどのお手伝いを微力ながら協力させていただいております。

11月12日(水)岸和田市立福祉センター(Opsol)において、人権問題専門講座がありました。テーマは「犯罪被害者とその家族の人権」家族を失うこと、その後のことでした。皆様「記憶にあると思います」が、西梅田の心療内科放火事件の被害者様の思い、犯罪被害者に対する取り組みなどに響く内容でした。

11月22日(土)八木市民センターにおいて、令和7年度なるほど人権セミナー「映画上演会」あなたのいる庭」を鑑賞しました。

テーマは「社会における子どもの人権」子どもが安心して暮らせる社会の実現をめざして」



です。テーマを見る限り、「何のこっちゃ!!」でした。人権啓発であるならば、もう少し「興味を引き出すような」表現方法はないのだろうか?

映画内容は、養護施設で生活をしている子どもたちの成長に伴う葛藤、生活環境の違いによるさまざまな受け止め方、偏見、いじめ、体罰看護ができない、でした。お互いの心の扉を開くには、まず挨拶からでしょうか。

11月27日(木)本年度も人権啓発部会では、研修バスツアーを行いました。研修先は、滋賀県水戸平発祥の地「厳浄寺」です。地域の研修はもちろん重要ですが、人権問題に触れる中で、他の地域性に触れることも必要ではないかと考え、本年度の研修地とさせていただきます。

12月14日(日)八木市民センターにおいて、防災訓練があります。自然災害は、いつ発生するかわかりません。日常からの備えが必要なのではないでしょうか。でもありません。



(2025年12月14日)



環境部会長
西浦 吾一

環境部会会長を務めさせていただいております。西大路町の西浦と申します。なにとぞよろしくお願いたします。

日頃は、環境部会の活動に「こ



理解、協力を賜りまして、誠にありがとうございます。弊町におきましては、近年特にリサイクル活動に対する

関心が高まってきております。埋め立てゴミをご持参いただいた住民の方々から、分別についての質問が出たり、自らが、ガラス、陶器、鉄製品を分別して、所定の箇所へ入れてくれる等の事柄も数多く発生しております。これもひとえに、各個人さんのリサイクルへの意識の高まりを表すものではないかと考えております。

また、町会役員におきましても、担当ではないにも関わらず、率先して参加頂き、力を貸してくれております。町会役員が先頭に立って埋め立てゴミの回収を実施することで、幣町に少しでもリサイクル、廃棄に対する意識が高まってゆけば幸いです。

それらに加え、各祭礼団体がリサイクル活動に対しての関心が非常に高く、協力的で、2ヶ月に一度の埋め立てゴミの回収、該当月の刃物および廃油の回収に加え、開始以来四年を経過した各祭礼団体輪番制による、毎月実施の町内の廃品回収にも積極的に参加してくれています。リサイクル活動という、一つの目標に向かって、町会、祭礼団体、住民の方々が丸くなって進んで行く事で各々のコミュニケーションが取れ、町の雰囲気も良くなっていくように感じられます。

今後、リサイクル、環境美化運動に努力してまいりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いたします。

(2025年9月2日)



青少年部会長
水嶋 敏徳

平素は、青少年部会の活動に格別のご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

今年度も、令和7年8月31日(日)に『八木祭礼非行防止総決起大会』を岸和田製鋼マドカホールにて開催致しました。開催にあたりましては、ご来賓の皆様、役員の方々、お越し頂いた各町代表の方々のおかげをもちまして、滞りなく盛大に終えることができました。この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、最近の新しい社会人は、叱られる事が少ないためか上司や先輩方に叱られ、精神的な病に侵される方がたくさん見受けられます。子ども達が、悪いことをしているのを見かけた時には、愛情を持って叱ってやって頂きたいと思っております。

また、朝会ったときは私たちが「おはよう」「いつてらっしゃい」といったように率先して挨拶し、青少年の健全・育成のため心掛けて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、八木祭礼がこの先も非行のない無事故で明るく楽しいお祭りとなりますように心よりお祈りいたします。

(2025年11月18日)



広報部会長
杉原 富人

広報部会の活動は、「いきいき八木」の年1回の発行と公開講演会の開催です。後者に関して、2025年度は2回公開講演会を開催しました(岸和田市図書館友の会および岸和田市立図書館との共催)。会場は、いずれも八木市民センター(講座室1(2階)でした。この概要を以下に報告します。

①弥生時代から古墳時代へ — 鉄器・青銅器からみた畿内における政治権力形成 —



講師: 彌生文化博物館館長 彌生文化博物館館長
6月14日 13:30~16:00,
参加者: 55人

である銅鐸を近畿から中部地方に特徴的な分布や聞く銅鐸から「見る」銅鐸への変遷、さらには破壊されたり埋納されたりして終焉を迎えるまでの状況について、上位階層墓の存在・非存在と関連づけながら詳細に説明され、弥生時代後期の近畿地方の特質とヤマト王権成立の社会的基盤を指摘された。



大和における①鉄器と②青銅器の意味を再検討し、大和の弥生社会から古墳時代への変遷について2時間超に渡って私見を述べられた。

この中で、まず①鉄器に関しては、最初は農耕具、その後は武器として、石器に代わる極めて重要なものであり、弥生時代のいづれかの時期に朝鮮半島から輸入され始めたが、最初九州に伝わってから、どのような経緯で畿内にまで普及していったのか(素材の性質上)遺物の少ない中、考古学的視点で概観された。

② 久米田寺と中世社会 — 地域社会における寺社の役割 —



講師: 梶田航平氏 (歴史館いずみさの学芸員)
11月29日 13:30~16:15,
参加者: 56人

久米田寺の成立から中世に



おける役割に割って時代を追って見ること、同寺がどのように変遷し、地域社会の中でどのような役割を果

たしたのかを詳細に解説された。その際、根拠となる古文書を、「原文」「書き下し」「および」現代語訳を列記してポイントを解説された。

この中で、久米田寺が中世に北条氏得宗家被官である御内人安東運聖により再興されて真言・華厳・律宗の兼学寺として隆盛を極めた。この過程で関東(称名寺他)にも学問上影響を及ぼすだけでなく、同寺が日根野庄の庄園開発を請け負ったことが注目される。

さらに、長滝庄の取得に伴い、布教活動が行われた根拠も指摘された。戦国期に久米田合戦で兵火に遭うまでの同寺の歴史を改めて整理でき、江戸時代に真言宗の寺として再建された「風雪の歴史」を参加者と共有できた。

参加者からは、「久米田寺のしたたかな生き残り戦略を大変楽しく拝聴しました。一つ間違えば、「滅亡」の憂き目にあう中での苦悩がしのべれます。」

「久米田寺の活動、土地の獲得・開発等の歴史的活動がよかったです。豊富な新しい史料で説明されていて良かったです。久米田寺が権力と関連しながらも民衆のために活動した種々の話が興味深かったです。」などの感想が寄せられました。

(2025年12月1日)



八木連合青年団 活動一報一告



八木連合青年団 山本 順也

八木地区の皆さまに支えられ、本年度も無事に八木祭礼を執り行うことができました。心より感謝申し上げます。

今年度は、八木祭礼年番のスピーカー(伝統・誇り・笑顔)のもと、安全で笑顔あふれる祭礼の実現を目指し、青年団一同、準備から当日の運営まで力を合わせて取り組んでまいりました。

八木祭礼年番を筆頭に、若頭連絡協議会・後継子連合会と連携し、地域や駅前商店街の皆さまへの感謝を忘れず、大きな事故もなく祭礼を終えることができました。

また、初日には久米田駅前商店街にて恒例のパレードを開催し、多くの方々にご声援をいただきました。華麗な曳行を演出するために使用した紙吹雪では、一部地域の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

さらに、祭礼以外にも各町青年団の交流を深めるため、5月にソフトボール大会を開催し、今年は大町青年団が見事に優勝を果たしました。

最後に、祭礼運営に際しましてご協力くださった地域住民の皆さま、各町の関係者の皆さま、そして関係各所の皆さまに厚く御礼申し上げます。

(2025年11月9日)



す。今後も、歴史ある八木祭礼の伝統を守り、誇りを胸に、笑顔あふれる八木地区を築いてまいります。

(2025年11月9日)

連合子ども会 活動一報一告



連合子ども会会長 石倉 一浩

日頃より八木連合子ども会の活動にご理解とご支援ご協力を頂き心よりお礼申し上げます。

令和7年度の活動として、ドッジボール大会を5月11日(日)に八木小学校グラウンドをお借りして開催することができました。各町接戦を繰り広げ、応援する大人達も含め大変盛り上がりしました。

10月26日(日)に予定しておりました運動会は、悪天候の為、誠に残念ながら中止とさせて頂きました。

開催するにあたっては、市長や市民協議会、各小学校の関係者各位、運営する側としても連合役員はもちろんです。顧問やOB、各校区長や副校区長、各町子ども会の指導員の方々、保護者の皆様と多くの方々の協力のもと、大きな怪我人を出すこともなく開催できましたこと、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

今後も八木連合子ども会として、子どもたちの成長に役立てるよう努力してまいりますので、今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(2025年11月9日)

小・中学校の 活動報告



校長 木實 広

地域の皆さまには平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。本校は、全校生徒657名の岸和田市内で二番目に大きな中学校です。生徒数が多いため、学校行事や部活動で多様な教育活動を展開できる良さがあります。

本年度は、大阪市此花区夢洲で『大阪・関西万博』が開催されました。本校も5月から7月の間の3日に分けて、学年ごとに参加しました。大屋根リングの壮大さや多種多様なパビリオン、国際性豊かな雰囲気を感じることが多かったです。

9月26日には文化祭を行いました。体育館では、学年劇やダンス、バンド演奏、弁論など多彩な舞台発表を行いました。また、



た、多目的室と図書室では、学級旗や美術作品、生け花、書道、科学作品など工夫を凝らした作品展示を行いました。10月24日には体育大会を行いました。クラスの勝利のために全力で競技する姿や、選手を全力で応援する姿が至る所で見られました。順位に関係なく手を抜かない姿勢を見て、ご来賓の方々もとても満足していただきました。



11月18日には、三年生合唱コンクールを行いました。6つのクラスが最優秀賞を競うのですが、どのクラスも素晴らしい仕上がりで優秀を付け難かったです。岸和田製鋼マドリホールに美しいハーモニーが響き渡りました。



行事だけではなく生徒会活動も活発です。昨年も紹介したボランティア活動を本年度も継続しています。毎週金曜日の朝8時から20分間、有志の生徒が地域の清掃活動に取り組みんでいます。



います。お見かけの際は声をかけて頂けると生徒たちも励みになります。よろしくお願いたします。

(2025年11月10日)

八木小学校・幼稚園



校園長 川田 智子

今年度、八木小学校園長に就任いたしました川田です。平素は、本校園の教育活動にご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

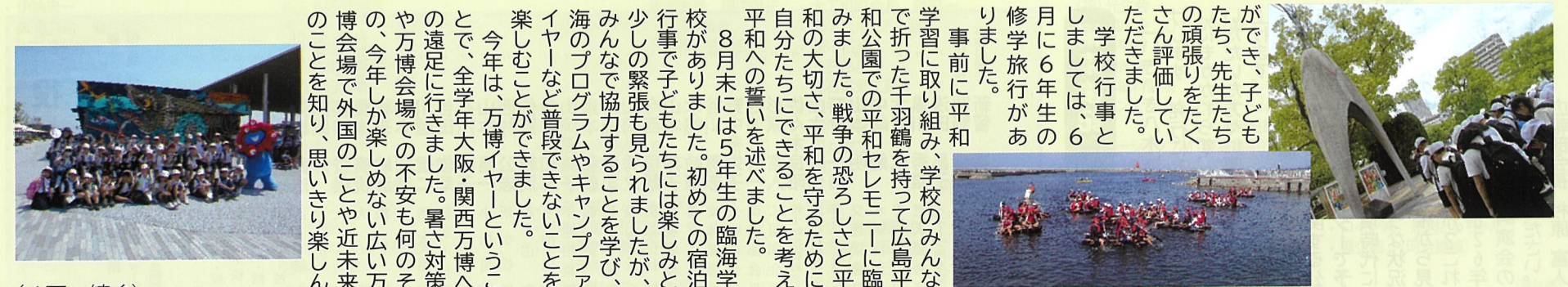
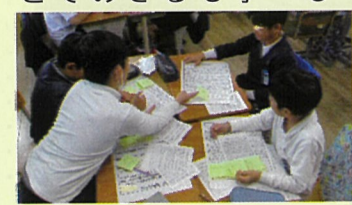
本校では学校教育目標『生き生きとした心豊かな子どもを育てる』という理念のもと、『よく考える子』『真心を大切にする子』『明るく強い子』をめざし、教育活動に取り組んでいます。

また、幼稚園では『心豊かで明るく素直な子どもを育てる』の理念に基づき『最後までがんばる子』『仲良く遊べる子』『元氣いっぱい活動できる子』をめざして教育活動を行っています。

今年度は大阪府スクールエンパワメント推進事業「言語能力をはぐくむモデル校」として、学力向上や授業力向上を目指し、児童・教職員が丸となった取り組みを行っています。子どもたちも言葉や表現の学習に熱心に取り組んでいるところです。

11月11日には全学年が公開授業を行い、大阪府教育庁や岸和田市教育委員会の方々、市内外の先生方が本校の授業を参観に来てくださいます。

八木小学校の子どもたちの明るく生き生きとした学習の様子を見ていただくこと



(4面へ続く)

